

# Q 為替の取引高が一番多いのは米ドル?

**A 米ドルが世界の取引高の約40%を占めています。また、通貨の組合せでも対米ドルの取引が全体の約90%となっています。**

為替市場における取引高は、米ドルとユーロ、日本円の3通貨が全体の約70%を占めており、およそ10年前と比べても大きくは変わっていません。為替相場はこれらの3通貨の動向、特に米ドルの動きに影響されるといえます。

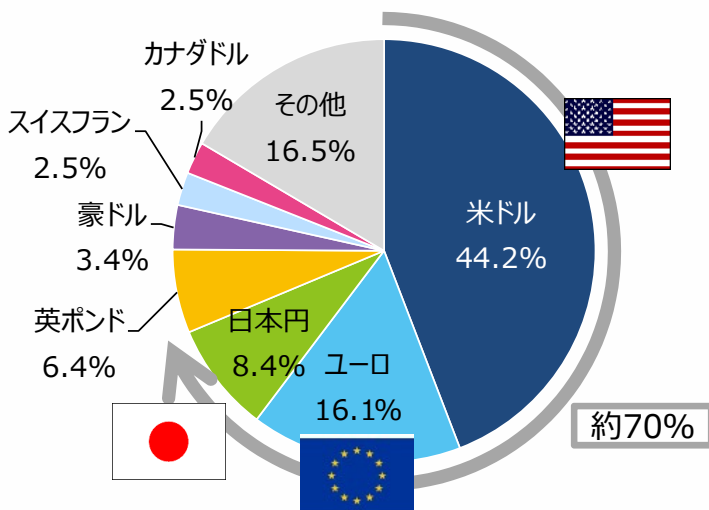
また、通貨ペア（米ドル/円などの2つの通貨の組合せ）別では、米ドルとの組合せが全体の約90%となっています。中でも、米ドル/ユーロの取引高が最も多く、1日の平均取引は、1兆5,837億米ドル（約176兆円\*）となっています。

世界の通貨取引高は一段と拡大しています。中国やインドなど新興国の経済が発展したことで、主要通貨以外の通貨による取引も増加し、2019年は2004年比3.4倍の金額となる6兆5,955億米ドル（約734兆円\*）となりました。

\*1米ドル=111.32円（2019年4月末時点）で円換算

## 為替取引における「米ドル」のシェア

■ 為替市場における通貨別取引高のシェア  
(2019年4月の1日当たり平均)



■ 為替市場の通貨ペア別取引高シェア  
(2019年4月の1日当たり平均)

	通貨ペア	取引高 (億米ドル)	シェア (%)
1	米ドル/ユーロ	15,837	24.0
2	米ドル/円	8,715	13.2
3	米ドル/英ポンド	6,304	9.6
4	米ドル/豪ドル	3,588	5.4
5	米ドル/カナダドル	2,873	4.4
6	米ドル/中国元	2,702	4.1
7	米ドル/スイスフラン	2,281	3.5
8	ユーロ/英ポンド	1,307	2.0
9	その他 (対米ドル)	15,939	24.2
10	その他 (対ユーロ)	4,147	6.3
	上記以外	2,260	3.4
	合計	65,955	100.0

(注) 四捨五入の関係で、合計が100%とならない場合があります。

(出所) BIS (国際決済銀行) のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

※裏面の「重要な注意事項」を必ずご確認ください。

# なるほど!ザ・ファンド<sup>®</sup> Q&A



## 【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

